

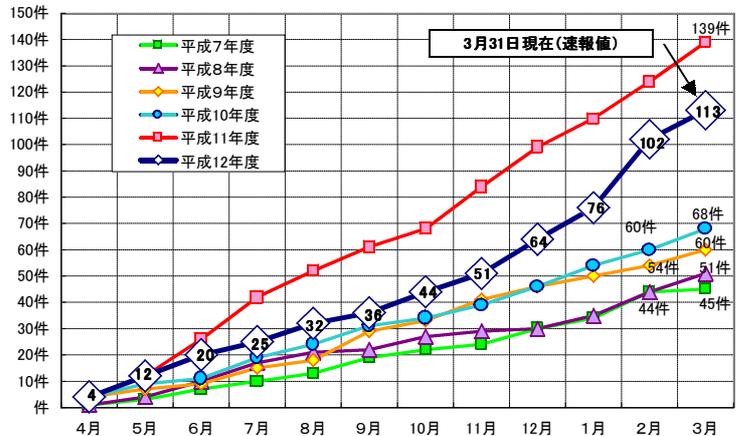
平成 1 2 年度の事故発生状況（速報版）

＜事故発生件数は 1 1 3 件＞

平成 1 2 年度の発生事故状況の速報を取りまとめたので以下に概要を示します。

平成 1 2 年度の近畿整備局管内における直轄請負工事での発生事故件数は、1 1 3 件となっており前年度に比べて 2 6 件減少しています。

また、被害者数についても死傷者数 6 1 名（死亡 7 名、負傷 5 4 名）となり、平成 1 1 年度の 7 8 名に対し 1 7 名減少する結果となりました。しかし、発生事故数は平成 1 0 年度と比べると約 1 . 6 倍の増加を示す結果となり、また、月別件数では平成 1 2 年 2 月は、2 6 件発生し過去 6 年間の中では最も多い事故件数となりました。



平成 1 3 年 3 月 2 日に、学識者及び厚生労働省、国土交通省、日本道路公団などの関係機関からの委員に参加を賜り、「事故データベース」に蓄積された全国の事故データを基に、事故の再発防止に向け、安全に関わる技術的分析を通して、請負業者の安全管理推進の支援、必要な環境整備等を検討するため設置された「建設工事事故対策検討委員会」の第 4 回会議が開催されました。

同委員会では、様々な分析を行った結果、特に事故が多発している 3 大事故（墜落事故、重機事故、交通事故）について、重点対策を実施することが提唱され、近畿地方整備局は、直轄工事において下記の重点対策によるモデル工事を今年度実施することになりました。

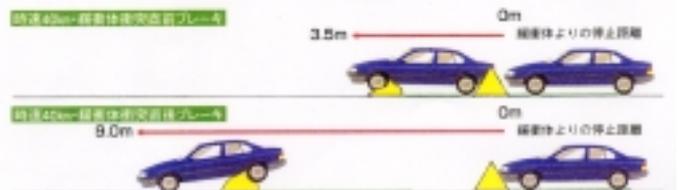
1 . 手すり先行型足場

作業員が上段に上がる前に、下段から手摺り枠が取付られ、上段に上がった時には既に手摺り枠が存在している事から足場組立作業中の墜落事故を防止し、安全に作業することが出来る「手すり先行型足場」を用いたモデル工事を府県毎に 1 工事を目安として実施する予定です。



2 . デルタクッション

一般車運転手の前方不注意等による不安全運転から、一般車が工事施工箇所に進入するような事故について、工事関係者及び一般者の被害軽減を目的として、車両がマットを踏むことにより、緩衝体が車両にまわりつき抵抗体となり、一般車の停止距離を縮める「デルタクッション」を用いたモデル工事で 2 ～ 3 工事を目安として実施する予定です。



以上のモデル工事の実施により、作業員の高所作業における墜落事故の防止及び多発している現道上での一般車による“もらい事故”の被害軽減が期待されます。

豊岡工事事務所『安全パトロール』の結果報告

豊岡工事事務所では3月7日、8日に、監督職員はもとより請負工事関係者などの参加により工事安全連絡協議会が開催されました。

3月7日（水）八鹿国道維持出張所管内で「9号春來トンネル補強等工事」等、5箇所の工事施工現場を対象に『安全パトロール』が実施され、『安全パトロール』後の検討会では、工事車両出入口での看板の不足、夜間の歩道部における立入禁止区域の明確化などの指摘がされました。また、3月8日（木）にも、和田山監督官詰所管内で「春日和田山道路 筒江橋上部工事」等、2箇所の施工現場で『安全パトロール』が実施され、『安全パトロール』後の検討会では、足場のぐらつき、昇降階段の隙間、工事看板の表記に不適切なもの等、安全施設の状況について多岐に渡って指摘がされました。

豊岡工事事務所では、これら指摘事項を踏まえて、より一層の安全施工を目指して災害防止に取り組まれています。



3月の事故速報

（平成13年3月31日現在）

発生日時	発生場所	事故の状況
3月1日 15:30	三重県	舗装復旧工事に伴う区画線設置作業において、検測テープの端が規制区域外に出ているのを発見した交通整理員は、検測テープの端を規制区域内に入れようと規制区域外に出て背を向けた状態でしゃがみ込んだところ、一般車両（8tトラック）に追突された。 〔交通整理員：左膝・右額裂傷、左手首骨折 全治28日〕
3月2日 15:00	和歌山県	道路防災工事における、法枠工のグランドアンカー用足場解体作業において、作業を監視していた作業責任者が安全帯の接続を外して下段の足場へ移動しようとしたところ、足を踏み外して法長約18mを転落したものである。 〔作業員：股関節・腰椎の骨ひび、顔面裂傷 全治1ヶ月〕
3月6日 10:50	三重県	出張所通信機械室新築工事において、既設井戸のポンプ用パイプ（VP 40）を引抜いた際、パイプ自重によりたわんで折れ、作業員がまぶたを負傷した。 〔作業員：切り傷 軽傷〕
3月12日 7:30	滋賀県	道路改良工事において、取付道路をランプ方式の交差点に切替えた箇所を走行中の一般車が、交差点を曲がりきれず保安施設に衝突した。 〔物損：ガードレール20m、縁石1.8m損傷〕
3月14日 8:40	滋賀県	防護柵設置工事において、資材置場で使用材料の積込み時、クレーンブームを延ばした状態で走行中、地上から5m上空の占用物件（NTT、関西電気のケーブル）を切断した。 〔物損：NTT、関西電気ケーブル切断（通信に影響無し）〕
3月16日 3:15	京都府	路面補修工事において、規制区間内の先頭部で交通整理員が停止の指示をしていたが、一般車が規制内に進入し、規制車に接触した。 〔第三者：顔面打撲、切り傷〕
3月16日 15:40	大阪府	電線共同溝設置工事において、タイヤローラを駐車場に移動させたところ、生コンを運搬中の作業員が接近に驚き転倒し、右足をタイヤローラに踏まれた。 〔作業員：右足かかと骨折 全治30日〕
3月17日 9:20	大阪府	道路改良工事において、暗渠工の布設完了後、作業員が管の清掃作業を行っていたところ、掘削法面（高さ1.5m）の土砂が崩落し負傷した。 〔作業員：腰椎圧迫骨折 60日〕
3月19日 15:30	京都府	移動体通信装置設置工事において、超短波無線電話装置の既設親制御器撤去の際に、無線中継局に送っているメイク（閉塞）信号がオープン状態となり、無線中継所が電波を連続送信する状態に陥り、周波数の近い公共無線に雑音が混じるなどの影響を与えた。 〔物損：公共無線〕
3月21日 11:40	福井県	道路清掃作業において、路肩側の路面を散水車、路面清掃車、ダンプトラックの3台で清掃作業を行っていたところ、追越車線を走行していたトラックが先頭車両の散水車に追突した。 〔作業員：外傷性頸部症候群 全治3日〕
3月22日 22:05	和歌山県	トンネル非常用設備改修工事において、片側交互通行規制中、上り線から走行してきた10tトラックが、停止中の標識車に追突した。 〔物損：標識車 後部荷台破損、左前部破損、内照明標識装置破損〕